

2次医療圏別の医療需要推計等

（患者数及び必要病床数の推計方法については、参考資料5参照）

【名古屋医療圏】

（構成市町村：名古屋市）

1 患者数

（1）医療機関所在地ベース（名古屋圏域の医療機関への入院患者数）

（単位：人／日）

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	1,904	4,952	4,926	2,684		25,889		18,433	40,355
2025年度	2,146	6,128	6,477	2,736	2,981	42,672	42,427	29,868	60,159
2040年度	2,207	6,484	6,955	2,996	3,270	48,157	47,883	33,765	66,800

（2）患者住所地ベース（名古屋圏域に住所地がある入院患者数）

（単位：人／日）

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	1,845	5,619	6,021	2,894	3,141	40,613	40,366	27,917	56,991
2040年度	1,921	6,016	6,521	3,169	3,446	45,935	45,658	31,649	63,562

2 必要病床数

（1）医療機関所在地ベース（名古屋圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数）

（単位：床）

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	2,539	6,349	5,473	2,917		17,278	
2025年度	2,862	7,856	7,197	2,974	3,241	20,889	21,155
2040年度	2,943	8,313	7,728	3,257	3,554	22,241	22,538

（2）患者住所地ベース（名古屋圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数）

（単位：床）

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	2,460	7,203	6,690	3,146	3,414	19,498	19,767
2040年度	2,561	7,713	7,246	3,445	3,745	20,964	21,265

（参考）基準病床数等

（単位：床）

基準病床数 （平成23～27年度）	既存病床数 （H27.3.31現在）	差引数
15,388	20,092 （20,113）	△4,704 （△4,725）

※（ ）で掲げた数値は、既に承認された病床整備計画を反映した場合の病床数。

基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

**【海部医療圏】**

(構成市町村：津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村)

**1 患者数**

(1) 医療機関所在地ベース (海部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	126	401	517	348		1,812		791	3,205
2025年度	144	499	695	301	347	3,043	2,997	1,220	4,682
2040年度	141	496	701	303	350	3,143	3,096	1,267	4,784

(2) 患者住所地ベース (海部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	214	675	794	360	424	3,531	3,467	1,575	5,574
2040年度	207	663	785	360	426	3,632	3,567	1,625	5,648

**2 必要病床数**

(1) 医療機関所在地ベース (海部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	168	515	575	378		1,636	
2025年度	191	640	772	327	378	1,931	1,981
2040年度	188	636	779	329	381	1,932	1,983

(2) 患者住所地ベース (海部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	286	865	882	391	461	2,424	2,494
2040年度	276	850	872	392	463	2,390	2,461

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
1,964	1,966	△2

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

**【尾張中部医療圏】**

(構成市町村：清須市、北名古屋市、豊山町)

**1 患者数**

(1) 医療機関所在地ベース (尾張中部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	13	118	188	300		847		414	1,467
2025年度	17	164	281	282	310	1,578	1,549	702	2,322
2040年度	18	170	290	301	331	1,669	1,639	745	2,449

(2) 患者住所地ベース (尾張中部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	101	354	421	173	191	1,855	1,836	1,038	2,903
2040年度	105	365	437	178	198	1,940	1,920	1,082	3,025

**2 必要病床数**

(1) 医療機関所在地ベース (尾張中部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	17	151	209	326		704	
2025年度	23	210	312	307	337	852	883
2040年度	24	218	323	327	360	892	925

(2) 患者住所地ベース (尾張中部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	135	453	467	188	208	1,243	1,264
2040年度	141	468	486	194	215	1,288	1,309

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
862	862	0

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

**【尾張東部医療圏】**

(構成市町村：瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町)

**1 患者数**

(1) 医療機関所在地ベース (尾張東部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	516	1,424	962	640		4,021		2,745	7,563
2025年度	599	1,801	1,237	645	723	7,170	7,092	4,630	11,453
2040年度	628	1,927	1,329	728	818	8,242	8,152	5,314	12,853

(2) 患者住所地ベース (尾張東部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	351	1,127	992	614	688	6,874	6,800	4,405	9,957
2040年度	373	1,223	1,092	693	777	7,917	7,833	5,069	11,299

**2 必要病床数**

(1) 医療機関所在地ベース (尾張東部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	689	1,825	1,069	696		4,278	
2025年度	799	2,309	1,375	701	786	5,184	5,270
2040年度	837	2,470	1,476	791	889	5,575	5,673

(2) 患者住所地ベース (尾張東部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	468	1,444	1,102	667	748	3,681	3,762
2040年度	498	1,569	1,214	753	845	4,033	4,125

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
3,558	4,538	△980

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

**【尾張西部医療圏】**

(構成市町村：一宮市、稲沢市)

**1 患者数**

(1) 医療機関所在地ベース (尾張西部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	272	860	1,021	453		3,750		2,260	6,356
2025年度	305	1,087	1,357	546	564	5,967	5,950	3,591	9,264
2040年度	302	1,098	1,382	573	591	6,298	6,280	3,791	9,654

(2) 患者住所地ベース (尾張西部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	339	1,139	1,367	575	582	5,950	5,942	3,604	9,369
2040年度	334	1,144	1,383	590	597	6,264	6,257	3,794	9,715

**2 必要病床数**

(1) 医療機関所在地ベース (尾張西部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	363	1,103	1,134	493		3,093	
2025年度	407	1,394	1,508	594	613	3,903	3,922
2040年度	403	1,408	1,536	622	642	3,969	3,989

(2) 患者住所地ベース (尾張西部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	452	1,460	1,519	625	633	4,055	4,063
2040年度	445	1,466	1,537	641	649	4,089	4,098

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
3,586	3,558	28

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

## 【尾張北部医療圏】

(構成市町村：春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町)

### 1 患者数

(1) 医療機関所在地ベース (尾張北部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	374	1,137	1,177	960		4,999		3,026	8,647
2025年度	424	1,421	1,610	1,047	1,112	8,587	8,522	5,000	13,088
2040年度	424	1,444	1,663	1,070	1,139	9,226	9,156	5,370	13,827

(2) 患者住所地ベース (尾張北部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	450	1,464	1,573	854	915	9,338	9,276	5,773	13,678
2040年度	451	1,486	1,620	887	952	9,994	9,929	6,166	14,438

### 2 必要病床数

(1) 医療機関所在地ベース (尾張北部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	499	1,458	1,307	1,044		4,308	
2025年度	565	1,822	1,788	1,138	1,208	5,313	5,384
2040年度	565	1,851	1,848	1,163	1,238	5,427	5,503

(2) 患者住所地ベース (尾張北部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	600	1,877	1,747	928	995	5,152	5,219
2040年度	601	1,905	1,800	964	1,035	5,270	5,341

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
4,854	4,851	3

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

**【知多半島医療圏】**

(構成市町村：半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町)

**1 患者数**

(1) 医療機関所在地ベース (知多半島圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	217	685	812	447		4,345		2,622	6,505
2025年度	239	864	1,088	617	620	6,544	6,542	3,955	9,353
2040年度	242	909	1,164	671	674	7,235	7,232	4,367	10,220

(2) 患者住所地ベース (知多半島圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	378	1,238	1,393	799	799	6,710	6,710	4,037	10,518
2040年度	386	1,292	1,476	855	855	7,391	7,391	4,438	11,399

**2 必要病床数**

(1) 医療機関所在地ベース (知多半島圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	289	878	902	486		2,554	
2025年度	319	1,108	1,209	671	674	3,307	3,310
2040年度	322	1,165	1,293	730	733	3,510	3,513

(2) 患者住所地ベース (知多半島圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	504	1,588	1,548	868	868	4,508	4,508
2040年度	515	1,656	1,640	930	930	4,740	4,740

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
3,473	3,096	377

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

【西三河北部医療圏】

(構成市町村：豊田市、みよし市)

1 患者数

(1) 医療機関所在地ベース (西三河北部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	226	659	619	476		2,163		1,015	4,143
2025年度	276	880	891	481	532	3,834	3,782	1,686	6,361
2040年度	300	994	1,037	577	640	4,794	4,731	2,099	7,702

(2) 患者住所地ベース (西三河北部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	315	978	1,017	506	562	4,218	4,162	2,025	7,034
2040年度	343	1,106	1,192	615	685	5,343	5,273	2,570	8,599

2 必要病床数

(1) 医療機関所在地ベース (西三河北部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	302	845	688	517		2,352	
2025年度	368	1,128	990	522	579	3,009	3,065
2040年度	400	1,274	1,152	628	696	3,455	3,523

(2) 患者住所地ベース (西三河北部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	420	1,254	1,130	550	611	3,354	3,415
2040年度	458	1,418	1,324	668	744	3,868	3,945

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
2,900	2,364	536

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。



【西三河南部東医療圏】

(構成市町村：岡崎市、幸田町)

1 患者数

(1) 医療機関所在地ベース (西三河南部東圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	146	443	580	417		2,378		1,219	3,964
2025年度	173	551	812	401	447	3,769	3,724	1,827	5,706
2040年度	189	619	960	501	557	4,743	4,687	2,296	7,011

(2) 患者住所地ベース (西三河南部東圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	-	-	-	-		-		-	-
2025年度	243	697	894	450	499	3,811	3,762	1,827	6,095
2040年度	261	781	1,044	560	621	4,801	4,740	2,304	7,447

2 必要病床数

(1) 医療機関所在地ベース (西三河南部東圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	194	567	645	453		1,860	
2025年度	231	706	902	436	486	2,275	2,324
2040年度	252	794	1,066	544	606	2,656	2,717

(2) 患者住所地ベース (西三河南部東域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	-	-	-	-		-	
2025年度	323	894	993	490	542	2,700	2,753
2040年度	348	1,001	1,160	608	675	3,118	3,184

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
2,860	2,284	576

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

【西三河南部西医療圏】

(構成市町村：碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市)

1 患者数

(1) 医療機関所在地ベース (西三河南部西圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	387	1,067	1,189	888		3,810		1,957	7,341
2025年度	439	1,328	1,593	757	865	6,162	6,054	2,912	10,280
2040年度	472	1,484	1,821	888	1,017	7,440	7,310	3,522	12,104

(2) 患者住所地ベース (西三河南部西圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	407	1,235	1,383	643	759	6,344	6,228	3,077	10,012
2040年度	439	1,377	1,587	759	897	7,668	7,529	3,727	11,829

2 必要病床数

(1) 医療機関所在地ベース (西三河南部西圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	516	1,367	1,321	965		4,169	
2025年度	586	1,703	1,770	823	941	4,881	4,999
2040年度	630	1,902	2,023	965	1,106	5,520	5,661

(2) 患者住所地ベース (西三河南部西圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	543	1,584	1,537	699	825	4,362	4,488
2040年度	585	1,766	1,764	824	975	4,939	5,089

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
4,676	4,617	59

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

**【東三河北部医療圏】**

(構成市町村：新城市、設楽町、東栄町、豊根村)

**1 患者数**

(1) 医療機関所在地ベース (東三河北部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			在宅医療等			(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	特例	パターンA	パターンB	特例		
2013年度	13	73	59	99			728			325	973
2025年度	14	80	63	52	63	69	893	883	877	419	1,103
2040年度	13	78	61	54	65	79	937	926	912	446	1,143

(注) 特例については、[参考資料2](#) 参照

(2) 患者住所地ベース (東三河北部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			在宅医療等			(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	特例	パターンA	パターンB	特例		
2013年度	-	-	-	-			-			-	-
2025年度	31	107	106	82	98	107	775	759	750	274	1,100
2040年度	27	96	97	80	96	116	785	770	750	275	1,085

**2 必要病床数**

(1) 医療機関所在地ベース (東三河北部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計		
				パターンA	パターンB	特例	パターンA	パターンB	特例
2013年度	17	94	66	108			285		
2025年度	19	103	70	57	68	75	248	260	266
2040年度	17	100	68	59	71	86	244	256	271

(2) 患者住所地ベース (東三河北部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計		
				パターンA	パターンB	特例	パターンA	パターンB	特例
2013年度	-	-	-	-			-		
2025年度	41	137	118	89	106	116	385	402	412
2040年度	35	123	108	87	104	126	353	370	392

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
630	506	124

※ 基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。

【東三河南部医療圏】

(構成市町村：豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市)

1 患者数

(1) 医療機関所在地ベース (東三河南部圏域の医療機関への入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	363	1,086	1,149	1,979		4,982		2,288	9,559
2025年度	403	1,274	1,428	988	1,340	8,681	8,329	3,201	12,774
2040年度	407	1,320	1,512	1,089	1,481	9,812	9,419	3,645	14,139

(2) 患者住所地ベース (東三河南部圏域に住所地がある入院患者数)

(単位：人/日)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		在宅医療等		(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	計
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB		
2013年度	—	—	—	—		—		—	—
2025年度	415	1,298	1,407	848	1,176	8,476	8,147	3,139	12,444
2040年度	419	1,344	1,490	936	1,304	9,601	9,233	3,582	13,790

2 必要病床数

(1) 医療機関所在地ベース (東三河南部圏域の医療機関への入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	484	1,392	1,276	2,151		5,304	
2025年度	538	1,633	1,586	1,074	1,457	4,831	5,213
2040年度	543	1,692	1,680	1,183	1,610	5,098	5,525

(2) 患者住所地ベース (東三河南部圏域に住所地がある入院患者数を基に算出した病床数)

(単位：床)

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	
				パターンA	パターンB	パターンA	パターンB
2013年度	—	—	—	—		—	
2025年度	554	1,665	1,564	922	1,279	4,703	5,060
2040年度	558	1,723	1,656	1,018	1,417	4,955	5,355

(参考) 基準病床数等

(単位：床)

基準病床数 (平成23～27年度)	既存病床数 (H27.3.31現在)	差引数
6,444	6,426 (6,445)	18 (△1)

※ ( ) で掲げた数値は、既に承認された病床整備計画を反映した場合の病床数。

基準病床数は、現在の病床の整備の基準であり、病床の機能分化・連携を推進する上での将来の目標である地域医療構想とは異なるものである。なお、基準病床数は、原則として平成18年12月31日以前に開設された有床診療所の病床数等は対象とされていない。